

## 1 受賞団体・個人の名称

やまとちようゆうきのうぎようきょうぎかい

山都町有機農業協議会（熊本県山都町）



（問い合わせ先）

山都町役場農林振興課 農政係 TEL:0967-72-1136

（経歴）

旧矢部町では、有機農産物や特別栽培農産物の生産が盛んで、20数年前からいくつかの団体が活動していた。

平成15年に農村環境の保全や農家経営の確立を目的に矢部町有機農業協議会を設立し、現在の山都町有機農業協議会に至る。

（組織の概要）

協議会会員 123名

環境保全対象面積 米:61ha 茶:12ha 野菜:23ha

## 2 生産面の取組

①主に牛ふん堆肥や、稲わら等の粗大有機物の鋤込みを実施。また、有機JASに適合する資材(たい肥)についての情報交換や各組織による共同購入を行っている。そのほか、緑肥と景観の向上を兼ねてレンゲを植栽。

②油かす、魚粉の投入など有機質肥料を利用。また、土壌分析診断による適正施肥を実施。

③水稲及び野菜栽培では、除草剤、化学合成農薬を使用しないために畦マルチ、防虫ネット、フェロモントラップ、粘着板、雨除けハウス、太陽熱消毒、疎植栽培、稲作のアイガモや鯉農法を実施。

また、茶栽培では、茶樹の収穫後夏期の深刈り・浅刈りを実施。



## 3 経営面の取組

- ①アイガモ、コイを利用した無農薬栽培米の生産に取り組むことにより、価格も慣行栽培米より上乘せになる。
- ②野菜では、契約販売により安定した価格で取引を進めている。
- ③消費者との交流や食育活動により、有機農産物への理解を促進することにより販路拡大に繋げている。

## 4 取組の成果

- ①協議会に参加する生産者間や、消費者等との交流が深まり、環境保全型農業に対する理解促進が図られた。
- ②BDFの取組では、商店街と連携して推進し、地域が一体となった環境保全の取り組みとなっている。

## 5 地域社会への貢献

- ①毎年、「山都町有機農産物フェア」を開催し、有機農産物やそれらを使った農産物加工品の販売、PRを行っている。
- ②熊本市の小学校、高校と農業体験交流を行い、農業の理解促進を図っている。
- ③給食部会では、地元の小中学校に安全・安心な有機農産物の提供を定期的に行っている。  
また、学級花壇での野菜栽培の指導を行っている。

